

オオチャバネセセリ

Polytremis pel lucida



分類	セセリチョウ科												
形態	前翅長 16～21mm。裏面は黄褐色、後翅の4つの白色斑が直線上に並ばない。翅表は茶褐色、♀は♂より大きく、白色斑が横長になる。												
分布	北海道(利尻島を含む)、本州、四国、九州。												
出現期	寒冷地では年1回、7～8月に出現する。普通6～10月にかけて、年2回の発生。暖地では3回目が羽化する。おもに1～2齢幼虫で越冬する。												
生態	平地から山地の草地や林縁に棲み、市街地でも見られる。ウツボグサやアザミ類などで吸蜜、イチモンジセセリよりは幾分飛び方が遅い。												
食樹	タケ科のアズマネザサ、ミヤコザサが主。イネ科のチガヤ、ススキ、イネなども食べる。												
幼虫 (幼生期)	体長 40mm。頭部は黄褐色、黒色の模様がある。胴部は黄緑色。												
出現時期	(月)	-	-	-	-	-	6	7	8	9	10	-	-
その他													
参考文献：検索入門 渡辺康之著 チョウ													